
魔法セカイ <立派な魔法使いを目指して>

蓮斗-RENTO-

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法セカイ > 立派な魔法使いを目指して<

【Nコード】

N6782Z

【作者名】

蓮斗 - RENTO -

【あらすじ】

ある日を境に能力を手に入れた主人公：杉村蓮斗を中心としたファンタジー系小説。

15歳の誕生日を迎えた蓮斗は今までとは540。違った誕生日を迎えることに。

この日から蓮斗の生活は全然違うものになっていった…。

プロローグ

七月 九日、深夜23時

真夏の夜とは思えないほど空気は澄んでいた。

誰一人として通らない
裏路地の街灯の下で
一人の少女が佇んでいた。

彼女は小さな子供のような外見とは裏腹にどこか大人びた雰囲気
醸し出し当たり前前のように落ち着いていた。

真夜中にもかかわらずそこから動く気配は彼女にはない。

「もうすぐで10年も経つだね… 蓮斗」

突如、少女は夜空を見上げポツリと呟く。

街灯に照らし出される

彼女の姿は美しく輝きながら、

どこか悲しみを抱いているようだった…。

まるでこれから何が起きるのかわっているかのように…。

こうしてセカイは少しずつ動きだしていった…。

第1話 変わらない日常

朝日が昇りはじめ人々が深い眠りから覚め出した早朝。

……………ピキッ！

なにかが壊れた音がした…。

「…おにーちゃん？朝だよー！」

（ん？なんだか騒がしいな…。）

「こらッ！布団に潜り込むな！！起きろー！！！」

あるネックレスを…。

（ あれ？ネックレスが壊れてる… ）

このネックレスはおばあちゃんがくれたものだ。

未だに覚えているそのときのおばあちゃんの言葉…

『蓮斗…お前は力が強すぎる。これでいつまで抑えきれるか分からない。これが壊れたときには仲間を見つけ自分の信じたセカイへ進みなさい』

この言葉の意味が今までは分からなかった。

しかし無知ながらに俺はなにか嫌な雰囲気を感じていた。

しかし今は学校が最優先だ。

外はもうすっかり明るくなっている。

俺は朝食を食べる為に一階のリビングへと走った。

「…誕生日おめでとう！蓮斗」「…」

あまりにも予想外だった。

自分でも忘れていた誕生日を両親と妹が覚えているだなんて予想外

すぎる事態だった。

だが今はそんなことは気にする時間がない。

トースト1枚を流れるような動きで口まで持って行き朝食を済ませる。

こんなこと俺からしたらなんら変わらない日常。

このままいつもど通りの日常生活になるはずだった。

第1話 変わらない日常（後書き）

いやーやはりggggggですね。

ちょっと中断したら書き方が変わってしまいましたねwww。

まあ頑張って更新してみますのでよろしくお願いしますm（）（）

m

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6782z/>

魔法セカイ <立派な魔法使いを目指して>

2011年12月22日23時51分発行